

Dr. Driveセルフ武石インター店における水素ステーションの開所について

～ENEOS水素ステーション 10カ所目～

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、本日、千葉県千葉市の「Dr. Driveセルフ武石インター店」に、当社として10カ所目となる水素ステーションを開所しましたので、お知らせいたします。

本ステーションは、千葉県において初となる水素ステーションであり、サービスステーション一体型として営業を行います。

当社は、昨年12月25日に、商用水素ステーション1号店を「Dr. Drive海老名中央店」(神奈川県海老名市)に開所し、今年度内には、「Dr. Driveセルフ武石インター店」を加えた開所済みの10カ所を含め、東京、神奈川、埼玉、千葉、愛知の1都4県に合計11カ所の水素ステーションを順次開所し、水素販売を開始してまいります。

今後とも、水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウを活かし、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルの構築を通じて、水素社会の実現に向けて貢献してまいります。

※当社は、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けて、23カ所の商用水素ステーションの開所に向けた準備を進めております。

【Dr. Driveセルフ武石インター店 水素供給設備 概要】

所在地	千葉県千葉市花見川区長作町21-1
運営者	株式会社ENEOSフロンティア
敷地面積(※1)	1,926㎡(583坪)
水素の製造・輸送方法	オフサイト方式(圧縮水素を水素トレーラー等で輸送)
水素供給設備	圧縮機、蓄圧器(カーボンファイバー複合容器)、冷凍機、充填機など
供給能力(※2)	300Nm ³ /h
充填圧力(※3)	70MPa(メガパスカル)
充填時間(※4)	約3分間

※1 サービスステーション部分面積を含む総面積。

※2 燃料電池自動車1台に充填できる水素量は最大50Nm³とした場合、1時間当たり5～6台に充填可能な能力。

※3 現在販売されている燃料電池自動車に搭載のタンク使用圧力に対応したもの。

※4 国際標準規格に基づく70MPa(満充填)までの充填時間。

以上